



# なつめ 12月号

〈編集・発行〉  
鹿児島市立喜入小学校  
〈発行日〉  
令和4年12月22日

## 「不易流行」

校長 内村 英人

朝は、気温が5℃を下回る寒さの中、子どもたちが登校してきます。

「校長先生、あれは何ですか？」

と、子どもが指さす先には、保護者が製作してくださった門松が正門に飾られています。最近では、おしゃれにいろいろとアレンジされた門松があるようですね。よい年を迎えられるようにという願いを込める昔ながらの風習を学校に施し、子どもたちが伝統文化を感じられるようにしてくださったPTA有志の方々に心より感謝いたします。

一方、教室では、2学期最終週ということもあり、学習のまとめを行っています。

ある学級は、プリントとタブレットを使って漢字や算数の復習をしていました。ある学級は、テストの復習をしていました。ある学級は、タブレットを使って英語のクイズを出し合っていました。ある学級は、創作物語の仕上げをしていました。ある学級は、今年のニュースを調べて新聞を作っていました。ある学級は、学校生活を振り返ってのアンケートをタブレットで行っていました。

デジタルとアナログの両方を使う学習風景が当たり前になってきました。そのメリットを生かし、また、デメリットへ対処することは、学校の今日的課題です。時代の変化を感じます。時代の変化に思いを巡らすことは、どの時代においてもあったようです。

以下は、吉田兼好（鎌倉時代末期～室町時代）の徒然草の一節です。

大晦日の夜は、～（中略）～、一年を振り返ると名残惜しいものだ。亡くなった人が戻ってくる夜として魂を祭る行事は、最近の都では見なくなったが、東国では今でも行っている所もある。風情があっていいものだ。

このようにして明けていく空の景色は、昨日と変わっているようには見えないが、新鮮な感じがする。都大路の様子は、門松を飾り、華やかで喜ばしい感じがして、よいものだ。【現代語訳 文責：内村】

時代の流れへの名残惜しさを記しているようですが、世の中は変化するものです。その変化と向き合うときに、よく使われる言葉に「不易流行」があります。これは、松尾芭蕉の俳諧の理念を表した言葉です。その本来の意味は、

いつまでも変わらないものの中に新しい変化を取り入れることが大切である。新しさを求めて変化をすることが世の常である。

変わらないものを理解しなければ基礎はできないが、変わるものを理解しないときには進展がない。

ということだそうです。現代の私たちに突き付けられている言葉のように感じられます。まもなく2学期が終わりますが、学校の教育活動をどのように変えるのかを模索する日々は続きそうです。

さて、子どもたちが、行く年・来る年の豊かな精神活動のある冬休みを過ごし、事故なく健康に3学期を迎えることができることを、そして、皆様が健やかで幸多き新年を迎えられることをお祈りいたします。2学期間の御協力、ありがとうございました。

抵抗力を高めましょう  
（十分な睡眠 適度な運動 バランスのとれた食事）

**【ゴールめざして、かいっぱい走った校内持久走大会】**

12月2日、校内持久走大会を行いました。朝の体力づくりや体育の時間に練習を重ねてきた子どもたちが、自分の目標に向かい、精一杯走りました。子どもたちの安全のため、コースでの誘導をしてくださったPTA保体部、学校支援ボランティアの皆さま、応援に駆けつけてくださった保護者の皆さま、ありがとうございました。

【1位結果】(男子)			(女子) ※1秒未満切り上げ		
1年	800m	3分48秒	800m	4分03秒	
2年	800m	3分30秒	800m	3分26秒	
3年	1200m	5分11秒	1200m	5分03秒	
4年	1200m	5分06秒	1200m	5分30秒	
5年	1600m	6分19秒	1600m	6分48秒	
6年	1600m	6分10秒	1600m	6分38秒	

**【認知症サポーター講座】**

11月28日、学校医の濱田努先生とペッパー君を講師に招き、4年生が「認知症サポーター講座」を開催しました。正しく知ることの大切さを学びました。



**【緊急予防治山事業第一期工事が終了しました】**

令和4年4月から始まったびわ山西側体育館付近の治山工事が、1月10日の点検をもちまして終了となります。工事期間中は、車両の出入りや作業音など、御迷惑をおかけしました。多くの御配慮と御協力、本当にありがとうございました。



令和5年度は、東側斜面の工事が見込まれています。工事が続きますが、引き続き、御理解と御協力をお願いします。

**【市小国語部及び県・市小算数部合同授業研究会】**

12月8日、標記の研究会が本校で行われました。明星大学教授、白石範孝先生と明星小学校校長、細水保宏先生を招き、100人を超える先生方が参加しました。4年い組は、白石先生と国語を、6年ろ組は、細水先生と算数を学びました。真剣で楽しそうな子どもたちの表情が印象的でした。



**【正門に門松を飾りました】**

12月19日、PTA副会長さんをはじめとした保護者の皆さんに、門松を作成して頂きました。正月飾りの中でも、門や玄関前に飾る門松は、年神様が家へ尋ね入るにあたっての目印だとされています。喜入小学校、喜入校区のみなさんにとって、いい年未年始が迎えられるように！



**【市小学校音楽会】**

12月1日、4年生の子どもたちが、川商ホールにてボディパーカッションと伸びやかな歌声を響かせました。



**【出前授業 生命の記念日】**

12月2日、県助産師会からお二人の助産師の方を講師に招き、6年生が「命のつながり」や「自他の命の大切さ」について学びました。



**1月・2月の主な行事(予定)**

**【1月】**

- 10日(火) 始業式(給食開始)
- 11日(水) 書き初め大会(～17日)
- 12日(木) 喜入中学校入学説明会
- 17日(火) 18日(水) 鹿児島学習定着度調査(5年)
- 21日(土) 家庭教育学級  
(ユナイテッドコーチとサッカー体験)

**【2月】**

- 1日(水) PTA総務部会
- 2日(木) 3年生クラブ活動見学
- 4日(土) 家庭教育学級(親子で制作活動)
- 7日(火) 学校保健委員会
- 8日(水) PTA理事会
- 14日(火) 新1年生体験入学
- 19日(日) 第3回PTA愛校作業
- 22日(水) 第4回学校運営協議会
- 24日(金) 授業参観、学年末PTA

**入賞おめでとう！！**

- 令和4年度 明るい選挙啓発標語コンクール  
優秀賞 6年児童 「投票は 自分にできる 国作り」
- 第24回南九州市かわなべ青の俳句大会  
入選 6年児童 「陽の如く 燃える赤色 曼珠沙華」

**冬休みにいろいろな学びの体験を！**

- 仙巖園小中学生入場料無料(12月24日～1月9日)  
※入場の際、年齢の確認できるものを提示ください。